

# 議会だより

No. 129

令和7年8月1日 発行  
(2025年)

## 表紙の写真

第6回観光協会観光フォトグランプリより

題名『バラ香るトンネル』

撮影者：角張 洋司さん

撮影場所：滝ノ入ローズガーデン

2P

議会新体制決まる

3～4P

6月議会ではこんなことが決まりました  
5月臨時会開催

5～11P

一般質問13人が登壇

発行／毛呂山町議会 編集／毛呂山町議会だより編集委員会

〒350 - 0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地

☎049 - 295 - 2112

バックナンバーはこちらです⇒



○議会だよりは議員の自主編集により発行しています。

# 新議長・副議長決まる!! 議会新体制スタート!!

6月  
定例会

令和7年第2回6月定例会は5月30日から6月6日までの8日間の会期で開催されました。定例会に提案された案件は、条例の一部改正3件、補正予算2件、契約の締結2件、財産の取得2件、諮問1件、報告2件の合わせて12件が上程され、慎重な審議が行われました。一般質問は13名の議員が登壇し、活発な質問が展開されました。



議長  
平野  
隆

## 議長・副議長選挙結果

◆議長 選挙	平野 隆	10票
	千葉三津子	4票
◆副議長 選挙	澤田 巖	14票



副議長  
澤田  
巖

6月定例会において、議長の職を拝命いたしました。身に余る光栄と共に責任の重大さを痛感しているところでございます。

本町を取り巻く社会・経済環境は非常に厳しい中、人口減少問題や災害対策など課題は山積しております。また、少子化による学校統廃合の問題も抱えております。厳しい財政状況の中、

この課題に取り組みつつ、町民皆様方の各要望に答えていくにはより一層の創意と工夫が必要であります。

議会と町の執行部は、車の両輪に例えられてきました。どちらか片方の車輪を回しただけでは前に進むことはできません。町政が停滞し、町民の利益を犯すことのない様、鋭意努力して参ります。

この度全議員の方よりご推挙を頂き、伝統ある毛呂山町議会の副議長を拝し、光栄であるとともに責任の重さを痛感しております。

今後は円滑な議会運営と町民の福祉向上に努めてまいりますのでご指導ご鞭撻をお願いいたします。

よろしくお願いたします



# 6月議会ではこんなことが決まりました

## 主な内容

補正予算では歳入歳出に約1億5500万円追加され、小中一貫校整備事業調査設計等業務委託料や総合公園屋外トイレ改築工事等が計上された。  
また財産の取得では災害用トイレラック等の購入。請負契約の締結では総合公園内のエアコン設置や照明のLED化工事等が可決された。

## 小中一貫校調査設計予算 3400万円に議論白熱!!

## 主な質疑

**Q** 当初予算でなく補正で出した理由は。

**A** 川角中敷地拡張案が出てきた。

**Q** 基本設計ではなく、概略予算ではないのか。

**A** 議会に説明するために基本設計で現実的な数字を出したい。

**Q** 計画の「後戻り」の可能性は。

**A** 設計が出て来た段階で議会に「ご審議いただきたい」。

否決!!  
反対7 賛成6

## 調査設計予算を一部削除する修正動議提出!!

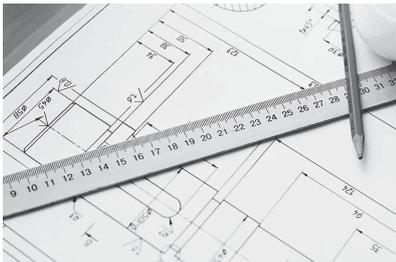
### 【提出者】

堀江 快治 議員  
長瀬 衛 議員

### 【修正理由】

小中一貫校整備事業調査設計等業務委託料3千441万9千円については、川角中学校の敷地内に増築する新築校舎等の基本設計予算が大部分を占めており、現段階では極めて問題がある。

通常、大型工事では基本設計、実施設計、工事請負費の3つはセットになるものである。現在、施設一体型については議論中であり、関係条例も議会に上程されていない。仮に施設分離型になった場合には、この予算は無駄になるため議会の責任の観点から修正案を提出する。



基本設計は必要なのか？

### 討論 修正案に賛成します

岡野 勉 議員

住民、保護者は「学校編成計画」を検討するにあたり、そのための「基本設計」を望んでおりません。増築校舎、グラウンドなどの概略予算が分かれればいい訳で、約3400万円に及び多額（税金）を掛ける必要は全くありません。決まってもいない「小中一貫校学校編成計画」に無駄な基本設計予算は、無駄であり、止めましょう。

佐藤 秀樹 議員

学校の統廃合、一貫校に反対や無駄に遅らせようとは思っておりません。私はまずは一旦詳細な金額をはき出して頂き、その後、どのケースが子どもたちの教育環境に一番ふさわしいのか時間をかけずにしっかりと議論をし、そして基本設計を上程され、進めていくことがあるべき姿だと思ひ賛成討論としたい。

### 討論 原案に賛成します

高橋 達夫 議員

毛呂山町が「令和の日本型学校教育」を進めるには小中学校が近くにあることが絶対条件である。それ故、施設隣接型、施設一体型の小中一貫校を計画している。町の財政事情は大変厳しいが毛呂山版「米百俵」の精神で未来の子どもたちのために予算を使っべきであり、それを削除しようとする修正案に反対し原案に賛成する。



町は令和11年度の小中一貫校開校を目指している

## 財産の取得

災害用トイレトラック購入

2千647万5千円

契約者

一般社団法人助け合いジャパン

※購入の目的※

- ・大規模災害時に深刻化するトイレ問題の解決に向けて、安全で快適なトイレ環境を早急に避難所に整えるために、災害用移動設置型トイレ「災害用トイレトラック」を配備。
- ・災害派遣トイレネットワークに参加することにより、ネットワークに参加する全国の自治体から支援を受ける。

### 討論 私は賛成します

荒木 かおる 議員

避難所運営においてトイレ問題は重要課題。災害用トイレトラックの購入については、国庫補助金の対象事業となっており、国が全国の自治体に、防災体制強化の観点、災害時における広域連携強化の観点から、導入を推奨しているもの。今後引き続き、住民の安心・安全なまちづくりを進めて頂く事を願い賛成する。

## 5月臨時会開催 前農業委員会事務局長告発へ!!

### ※告発に至った経緯※

前事務局長は医師の診断書を基に令和6年9月24日から12月15日まで病気休暇を取り、その後12月16日から3月31日まで分限休職処分を受けその間、自宅療養が必要であるとの主治医の診断書を理由に100条委員会への出頭拒否が続きました。一方、その間他の証人尋問により、前事務局長が本事件の真相解明の鍵を握る重要人物である事が明確となりました。しかしながら、本委員会に出席し証人尋問に応じて頂く事が不可欠の中、自身の出頭予定日や本委員会が開かれたその日、更には証人尋問の出頭予定日などに役場内に滞在したり、長時間の外出など、その行動を知る限り、証人尋問に積極的な姿勢が見られず、また本委員会を軽視しているものと考えられる為。

### 討論 私は反対します

高橋 達夫 議員

地方自治法100条で告発しなければならぬのは、虚偽の証言や正当の理由なく出頭に応じない場合である。今回は医療機関の診断書を添付し、病気のため出席できないと正当な理由を述べている。当人が時々外出するのを見るという理由で診断書を無視出来るのだろうか。病気にもいろいろある。よって私はこの告発に反対する。

荒木 かおる 議員

証人から心身不調により病氣療養中と医師の診断書が添付され正式に委員会へ欠席届けが提出されている。これは正当な理由として認めるべき。町民から目撃情報があるとのことなので目撃者の出頭を求めたが委員長に認められなかった。目撃者の証言なく段階を踏まずに告発にいたるのは議会として乱暴な進め方。告発に反対する。

佐島 啓晋 議員

告発により有罪判決が出ても、前事務局長の証言が得られるかは分からず、不出頭に正当な理由がないことについても反証ができる推定の域を超えていない。本来の任命過程を明らかにするという目的は、農業委員会に対する再調査や第三者委員会の上上げなど手段がある。告発については合理的理由がないので反対します。

### 討論 私は賛成します

小野 浩 議員

6人立候補したのだから、6人を任命するのが当然である。それなのに、その後もう一人を任命し、A氏を農業委員に任命しなかったのは納得できない。任命過程を明らかにしない限り、A氏の人権が侵害されたままになつてしまう。前事務局長が百条委員会へ出頭しないことが繰り返された。よって前事務局長を告発すべきと考える。

一般質問

町政を問う!

~13名が登壇~

- 教育・子育て環境の充実
- 健康づくり事業
- 情報発信の充実
- 農業振興

小峰 明雄

- 超高齢社会と町の財政運営
- 学校統合問題

堀江 快治

- 防犯のまちづくり
- 防災意識の醸成
- 若者が希望を持てるまちづくり

荒木かおる

- 小1の壁への対応
- こども家庭センター

千葉三津子

- 後期高齢者大腸がん検診器具の配布方法の見直し
- 運転免許証返納者へのもろバス無料期限の廃止
- スポーツ流鏝馬と鎌倉街道の広報活動
- 食料自給率

佐島 啓晋

- 高齢者政策
- 公共施設の利用条件

佐藤 秀樹

- 少子化対策
- 中学校における部活動のシーズン制化
- 公共財のシェアリング

中村 奨平

- 愛着と誇りを持てる町づくり

長瀬 衛

- もろやま創成舎と町の連携
- 埼玉医科大学グループとの連携
- 学校 教育

下田 泰章

- カスタマーハラスメント対策等

澤田 巖

- 学校統廃合
- 学校給食

岡野 勉

- 学校統廃合
- もろバス
- 私道の町道化

小野 浩

- ブラックホール型自治体汚名返上の施策は
- 関係人口増の町の取り組みは

高橋 達夫

※一般質問の本文は、主な質問と答弁を本人が編集しています。

こども家庭センターの子育て環境づくりは

答 同一の組織内で連携・協働した支援を行う



小峰 明雄

問 産後ケア事業を知っている人の割合を、5年間で100%。当初から100%は可能では。

答 より積極的な対応で、当初より目指すべき数値と考える。

問 連続119回目の一般質問。第4期教育振興基本計画の策定に当たり基本目標等のご見解は。

答 今後の校舎の利用状況などから改修を検討していく。

問 減災教育への取り組みは。各学校で年間3回実施。

答 各学校の事業として取り入れられているよう努める。

問 健康づくり取り組みは。健康ウオーキング・健康マイレージ・食育推進等の各事業で成果が見られる。

答 線引きが難しい事例も多いため、慎重に対応。

問 健康づくり取り組みは。健康ウオーキング・健康マイレージ・食育推進等の各事業で成果が見られる。

答 線引きが難しい事例も多いため、慎重に対応。



若い世代の定住促進につながる、こども家庭センターを

## 近年町はハード面に予算を集中し過ぎでは！

### 【答】 バランスのとれた予算配分を心がける



堀江 快治

【問】 しい財政状況が継続している。

【答】 町は少子高齢化対策などソフト面での財政投入が求められる。その時に町の財政状況は。

【問】 限られた財源の中では、何かを我慢しないと財源確保ができない。真の意味での優先順位に基づき適切な判断が必要と考える。

【答】 町の地域包括ケアシステムの現状と今後は。

【問】 介護予防をはじめ在宅医療と介護の連携強化に取り組んでいる。今後は地域力を高めていくために介護予防と生活支援が重要と考える。

【答】 全国的に介護が必要な人と介護職員数の乖離が問題となっている。町では円滑な介護サービスが利用できる体制なのか。

【問】 現在町では供給量は問題ないが、今後介護人材の確保に努める必要がある。

【答】 川中区は施設分離型の小中一貫校を目指し、貴重な財源を教育のソフト面に重点配分するべきでは。

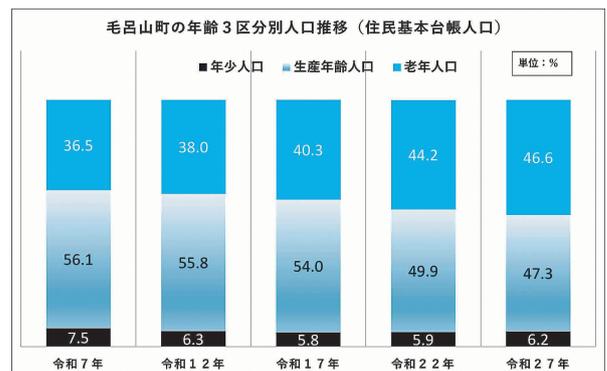
【問】 現在の学校編成計画を進めていく。

【答】 新築校舎を建設してもすぐに川小と光山小の全児童が既存の川中校舎に全て入ってしまう。その年度は。

【問】 令和16年度を想定。

【答】 施設一体型の基本設計予算が計上されている中で、廃校後の校舎跡地の方向性がまったく示されていないのは説明責任の観点からいかなるものか。

【問】 今後しっかりと検討していく。



激しく少子高齢化が進行する毛呂山町

## 防犯機能付き電話の導入支援を

### 【答】 財政状況を考慮し検討



荒木かおる

【問】 町でも防犯機能付き電話の導入支援が必要では。

【答】 町民の特殊詐欺被害防止対策として有効な支援。助成については、他の自治体の動向や町の財政状況を考慮し、検討して参る。

【問】 東京荒川区は、区立中学校の全10校に、「防災部」「レスキュー部」という部活を設置している。訓練の他、学校だよりを

【問】 高齢者宅に直接配布し高齢者と交流を深める活動も行っている。防災意識醸成の観点、将来の担い手確保の観点、高齢社会への対応の観点からとても有意義な取組。見解を伺う。

【答】 地域の防災・減災活動への貢献、自助・共助の意識を育み、今、自分たちがどのようなことができるかを考えることができ、中学生の防災意識やボランティア活動への意識を高める上で有意義な取組であると考える。

【問】 人口減少対策は町の最重要課題。新規事業の「結婚新生活支援事業」の具体的な進め方は。

【問】 本町で新生活を始める新婚世帯の経済的負担の軽減を図るため、「賃貸住宅」の家賃等を補助する事業。現段階は事業内容の周知期間としている。

【答】 本町の未婚率は。

【問】 25歳から39歳までの未婚率は男性71・8%で女性56・5%。男性は県内で2番目に高く、女性は県内1高い状況。

【答】 今後の対策と方針は。

【問】 今後5年間リーディングプロジェクトに掲げた事業を確実に推進していく。

**特殊詐欺・悪質商法をシャットアウト!**

被害防止には電話対策が最も有効です

- 在宅時でも留守番電話設定！ 犯人は自分の声を録音されるのを嫌がります
- ナンバーディスプレイの活用！ 番号非通知の電話を拒否して、知っている番号にだけ応答できます
- 対策機器の設置！ 警告や拒否機能などで犯人からの電話をブロックできます

この通話は録音されます

こんな言葉は特殊詐欺を疑って

- すぐにお金が必要だ
- 医療費が戻ります
- サイトの未納料金があります
- 現金を同僚に取りに行く
- ATMで手続きをしてください
- 電子マネーを購入してください

すぐに家族・警察に確認・相談しましょう!

防犯機能付き電話で特殊詐欺をストップ!

## 小1の壁への今後の対応は

### 答 事業の実施に向けて調整したい



千葉三津子

**問** 共働き世帯が多い中で小学校入学前までは延長保育を使い、早朝から子どもを預けることができたが、入学後は預け先が見つけられず働きづらくなっている。

**答** 小1の壁は全国的な課題だが、町でも若い世代の方が安心して働き、子育てができる環境作りの対応が急がれるが施策を伺う。

**答** 保育所の開所時間が午前7時に対して、小学校の登校集合時間は午前7時30分前後とギャップがある。県の「朝のこどもの居場所づくりモデル事業」の活用で学童保育所において子どもの預かり事業を検討している。

**問** 午前7時に来所するようになった場合、家庭にもよるが、学童保育所に朝食を持参するという事も想定されるが対応を伺う。

**答** 衛生面を考慮し、落ち着いて食事ができる専用の場所を用意して対応したいと考えている。

**問** 子育て世帯が安心して子育て出来る環境整備という観点から、朝の居場所づくりについては、本町も可能な限り早期の実現が望まれるが、現段階での導入スケジュールを伺う。

**答** 今後、事業の経費を補正予算に上程し議決されたら10月1日からの実施にする予定だ。

**問** 産後ケアや産後ヘルプ事業を実施しているが、今後の考えを伺う。

**答** 現在、産後ケアや産後ヘルプ事業を実施しているが、今後の考えを伺う。

**問** 出産と子育てまでの切れ目の無い子育て支援を推進していく上での現段階での課題や今後の方針を伺う。

**答** 妊産婦や子育て家庭にとって、身近な相談機関として、安心して子どもを産み育てられる環境づくりに取り組んで参りたい。

**問** 産後ケアや産後ヘルプ事業を実施しているが、今後の考えを伺う。

**答** 「ここに相談すれば大丈夫だ」というワンストップ窓口を目指していきたい。

こども家庭センター



保護者の安心に繋がる朝の預かり学童保育所

## 大腸がん検査器具を郵送できないか！

### 答 受診率の向上のため郵送を検討する



佐島 啓晋

**問** 後期高齢者の大腸がん検診検査器具の受け取りが保健センターのみの受け取りとなっている。国民健康保険加入者は郵送しているがその違いは何か。

**答** 後期高齢者の大腸がん検診は、保健センターで健康診査と同時実施できないことが原因である。がん検診の受診率を高めることは最も重要であり、申し込まれた方に検査器具を郵送するなどの方策を検討する。

**問** 運転免許返納者に対するもろパスの無料期限が1年となっている。高齢者に対してのタクシー券の発行や燃料補助のない

**問** 本町では、無料期限を廃止すべきではないか。

**答** 他の自治体の事例を研究するとともに超高齢社会への対応、受益者負担の観点、制度の公平性などを十分に精査し、高齢者の移動需要を満たしながら、多世代から理解が得られる料金体系のあり方について、今後鋭意検討していく。

**問** 大阪・関西万博において、スポーツ流鏝馬のブースがある。神事とは違い老若男女が参加できる利点がある。スポーツ流鏝馬についての見解は。

**問** 史跡鎌倉街道上道との関係により、ホーストレッティングなどの流鏝馬の町ならではの活用を検討する。また、流鏝馬に欠かせない弓道は既にスポーツとして定着しているため、町の弓道場を使う弓術と、乗馬の体験により、安全な流鏝馬継承の支援を検討する。

**問** 米不足の対策と鳥獣対策の対応は。

**答** 米不足対策としては、イネカメモシ防除対策を予算計上した。猪などの鳥獣対策は、猟友会と協力する。



大腸がん検診の受診率向上で早期発見を！

## 学校跡地利用を検討しているのか

### 答 検討委員会は実施していない



佐藤 秀樹

後認知症高齢者の増加が予測される中、住み慣れた環境での介護ニーズを充足していくためには、小規模多機能型居宅介護の役割は大きくなるものと予測される。

問 毛呂山町における小規模多機能型居宅介護施設の現状は。

答 提供する事業者は1か所で現在必要とされるサービスマン量を充足できる見込みだが、今

問 町として今後どのように検討し、施設を確保していくのか。

答 毛呂山町高齢者総合計画の中で検討し、県とも連携しながら、サービス基盤の整備を進め

ていく。

問 医療・福祉も広域化が必要であり、広域化であれば事業者も検討の幅が広がる。今後どうすれば広域化が図れるのか。

答 原則として、サービス事業所が所在する市町村の被保険者のみの利用となるが、例外として他市町村の被保険者が毛呂山町が指定する事業所の利用を希望する場合、毛呂山町長の同意を得た上で、その事業所を指定することで利用は可能となる。ただし判断するに当たっては、いくつかの条件をクリアしなければ必ず同意するとは限らない。

問 学校跡地利用として高齢者福祉、介護施設を3月に提案したが、その後検討されたのか。

答 検討委員会は実施していない。

問 ありえない。町長どう考えているのか。

答 令和7年度中にしっかりと検討していく。

#### 公共施設の利用条件

問 4月に前久保中央公園で行われたイベントの団体に対し、今後使わせないと声が聞こえたが本当か。

答 回答は控えさせて頂く。

## 自宅保育家庭への支援は

### 答 全ての子育て世帯に対し支援が必要



中村 奨平

償化などを実現したが、この自宅保育をしている世帯も同じ町民である。明石市のようなおむつ定期便や児童手当に一定金額を上乗せする案はいかがか。

答 財源の問題があるが、その気持ちはある。

問 中学部活動におけるシーズン制導入はメリットが多い。猛暑が続く夏は空調のある体育館や教室で行えるバスケットや文化部

問 現在、0歳児を除く自宅保育を行っている家庭数は。 41世帯91人。未就学児がいる世帯の約1割が自宅保育。

問 第2子保育料や学校給食無

等、他の季節は野外でも行える部活動を選択することで、生徒にとって心身ともに無理なく活動ができる。100人前後の出生数が続く近年、中学校1校あたり生徒数150人、仮に部活動が10あれば、単純計算で1つあたり15人。男女別競技であればさらに少ない。部活数を減らせば生徒の選択の自由と学びの多様性が失われてしまう。1つの部活動に3年間専念するのはなく、シーズン制により異なる競技を経験することで、新たな体の使い方や交友関係、また真に得意とするものを見つけれ

れる可能性等、様々な将来への選択肢を広げられる。教職員は季節ごとの担当制になり、1つの季節に行われる部活数が減る事により、複数人での顧問担当や担当しない季節が発生、働き方改革になる。導入の見解は。

	保育園等 入所児童数	自宅保育 児童数	自宅保育率
0歳児	22	77	77.8%
1歳児	69	42	37.8%
2歳児	77	41	34.7%
3歳児	107	2	1.8%

0歳児は育休もあり、自宅保育率が高い。  
2歳児まで自宅で保育する家庭は35%もいる。

共働き世帯だけではなく、自宅保育する家庭にも支援を



介護・福祉施設として学校の跡地利用を提案

「町に愛着と誇り」は町民との信頼感が軸となる

【答】職員一人一人の情熱で課題解決に取り組み



長瀬 衛

【問】ブラックホール型自治体のレッテルを掲げたままで「愛着と誇り」を持つ町づくりはむずかしい。特に、日本人の若者世代の転出超過が多い。支援金

【答】 や給付だけではなく、出生率を含め、具体的な原因や理由を突き止めるべきである。「町民との信頼感」を軸に職員全体がはつらつと町民の為に仕事をするのが町の魅力となり、若い世代が定着してくるのではないかと。職員一人一人が情熱を持って課題解決に取り組み、常に住民サービスの向上を目指すことが、結果的に若者世代に魅力あ

る町づくりに繋がる。

【問】 東部1・2地区、南部地区への物流企業3社の進出には、大きな期待と共にこれまで町は手間暇も掛けてきた。企業進出による地域経済への貢献や雇用促進の現状と課題は何か。

【答】 企業誘致の大きな目的は税収の確保と雇用創出である。現状は、正社員の新規雇用面ではハードルが高い状況である。

【問】 川角中区の統廃合計画は住民合意どころか議会において明確な同意はできていない。現在、施設一体型か分離型なのか条例で決まっていらないの事実上の

施設一体型計画の着手となる新校舎等の基本設計費用等3400万円を無理やり議会に提案してきた。教育上極めて乱暴な進め方である。議員らが求めているのは計画内容を判断するため目安となる概算費用である。川角中区は施設分離型で検討すべきである。

【答】 施設が近く移動の安全などを考慮し、早急に決めなければならぬ事実と認識している。

「プール跡地の活用提案」町の本気度は！

【答】土台に乗せるため関係課と調整中



下田 泰章

【問】 ビジネスコンテストで採択されたドリームゲートパークプロジェクト。事業者と町は協定を締結している。政策会議を経ているのか。

【答】 事業者の提案を町として実現できるか判断してから政策決定をしていく。

【問】 埼玉医科大学病院が開院された波及効果により、本町は関係人口が増加し定住へと繋がっているが、平成9年人口約3万5千人だったが、平成14年に県立がんセンターが開院し多くの関係者が定住。人口が右肩上がりに増加し

現在約4万3千人、高齢化率22・5%と若者世代が多く住む町となった。如何なる年代でも大きな病院の開院は町の発展に大きく貢献することが分かる。今一度埼玉医大との関係性をしっかりと研究することで、過去の賑わいや人口増加の夢が目標に変わると思うが町長の見解は。

【答】 健康事業や在宅医療、出産など様々な医療体制が整っている医療と福祉の町を最大限PRしていく。

【問】 埼玉医大を有する本町にとって医療や介護に対する社会体験チャレンジ事業は、将来子供

達が町を離れることなく職に就き定住に繋がる可能性をもった事業ではないか。

【答】 医療関係の仕事内容を身近に感じる機会があれば、命の大切さや職業の素晴らしさを直接感じる事ができる。今後埼玉医科大学グループと更なる連携が図られればと考える。

【問】 毛呂山中学校区の一貫校開校は住民合意が図られていると感じる。先行すべきでは。

【答】 実施設計や工期を総合的に検討し今後判断する。



若い発想で新たな息吹を



急務、ブラックホール型自治体からの脱却

## カスタマーハラスメント対策

### 警察との連携を密につけていく



澤田 巖

対してケガを負わせる事件が発生。この事件は今後の行政運営や学校運営に問題を提起している。町へのクレーム等の理不尽な事案はあったのか。

外部からの嫌がらせであり現在では社会問題となっている。立川市の某小学校では外部の男2人が不法侵入し男性教師5人に

で暴力的な発言を繰り返した為、警察に通報した事案が2件。自分の考えが通らず感情的になった件や職員の説明に納得せず長時間にわたり繰り返し説明を要

求するなど頻繁にあるわけではないが実際に発生している。

厳粛に対応すべき。警察への通報が必要な基準はあるのか。

来庁している町民の方々が

大声等に対して恐怖を感じた時点で警察へ通報して良いとの事。

学校では不審者の校内侵入の危険を回避するため安全策の強化が必要だ。対策は。

防犯対策として「さすまた」が複数本配備されている。防犯カメラ等については検討する。

不審者対応訓練で警察との連携はあるのか。

すべての学校が連携してい

ないが児童生徒を不審者から守るための教職員や児童生徒の行動についての訓練を実施するように指導していく。

三者面談で納得のいかなかった保護者が知人に連絡をし、今回の事件が発生。保護者の意見等を酌み取る面談等の対策は。

日頃から保護者との良好な関係を築くことが児童生徒の安全にも繋がると再認識をした。施設の防犯対策は重要であり安心して学べる生活環境を整える。

## 今ある校舎を使う！保護者の意見尊重を！

### 意見をそのまま、町HPに掲載する



岡野 勉

メントがない。これでは保護者の意見を尊重したとは言えない。保護者のコメントについては、岡野議員の言ったとおり「意見そのまま」を掲載する。掲載の時期は今年の夏とする。

昨年10月に行った「学校編成計画」に対する保護者アンケート結果だが町のHPにはグラフしかない。肝心な保護者から出された1700件を超えるコ

遅い。昨年の10月から既に8か月になる。町民はもちろん全ての保護者、議員、教育委員に保護者の声は届いていない。保護者の意見公開で、1つ

の意見の中に多岐にわたる項目が含まれていることもあり、現在は準備と検討を行っている。

既に、この6月議会の補正予算には学校編成に関わる「基本設計」予算が計上されている。学校編成に関わる保護者は、「今ある校舎を大切に使う」と

言っているではないか。保護者の意見が反映していない状況では計画は撤回すべきだ。子ども達のためになる学校編成、保護者はズバリ言っている。

①小中学校は別が良い②今ある校舎を大切に使う③教員の減少が心配だ④子ども達の声をもつ

と聴くべきだ

アンケート結果を尊重し学校編成計画を推進する。

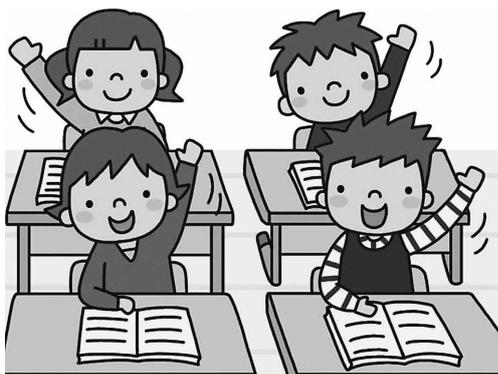
#### 学校給食

国は来年度から小学生を対象に学校給食無償化を実施する。その場合、私立小中学生はどうなるか。

無償化の対象外だ。

地方自治体は主体的に住民の平等・公正の原則を尊重し「全ての子ども達」を無償とすべきだ。対象外は毛呂山・鳩山町ぐらいだ。

充分検討して行く。



「今ある校舎を大切に使う」



カスハラには厳粛な対応を！

## 毛呂山中学校区と川角中学校区との教育格差ができてしまう

### 答 同等の教育ができる



小野 浩

校の日課表の編成や小学校低学年が武道場を使用することにより、専用の体育館と同等の体育授業が行えるものと考えている。

**問** 同じ毛呂山町の学校なのに格差ができるのではないか。

**答** 両中学校区の特徴を生かしつつ教育機会の平等に配慮し、小中一貫教育の推進を図ってま

**問** 川角中学校区では体育館は小学生専用ではないが、小中学

生専用ではないが、小中学

### もろバスについて

**問** 「もろバス2台増便」実施後の住民の声、利用状況とベンチの設置について。

**答** 「もろバスが利用しやすくなった」「運行見直しに伴いダイヤやコースを確認したい」の声や「最寄りのバス停から目的地に直接行くことができない」の指摘あり。4月の利用者数は、2784人。560人の増。ベンチがあることは重要な要素であり、誰もが出歩きやすいまちづくりを推進するために必要な取組みである。設置の可能性について鋭意検討していく。

### 私道の町道化

**問** 中央4丁目の私道の状況と町道化について伺う。

**答** 町道の維持管理は、大変重要な優先度の高い事業であり、通行の安全性や排水処理のため側溝整備を進めている中央4丁目に私道が多いことは指摘を受けている。採納の条件や予算などを踏まえて対応したい。

## 出産祝い金抽選で百万円支給はどうだ

### 答 町でも奇抜な発想は重要だ。今後考える



高橋 達夫

ブラックホールのように吸い込んでしまう自治体であるためだ。

**問** 町の合計特殊出生率は全国自治体の中で第1737位ワースト5位である。来年はワーストワンになる可能性があるが町の取り組みは。

**答** 今後5年間で少子化対策の最重要期間と位置付け、第6次総合振興計画のリーディングプロジェクトを中心に強い危機意

**問** 毛呂山町がブラックホール型自治体と呼ばれる理由は何か。起因し、他自治体からの転入人口があるのに人口増とならず、

最重要期間と位置付け、第6次総合振興計画のリーディングプロジェクトを中心に強い危機意

識を持って取り組む考えである。

**問** 町の出生率を高める施策として出産祝い金は現在どのようなものがあるのか。

**答** 国の政策として妊娠時5万円、出産時5万円を支給。町の単独事業としてもろっこはぐくみ応援金として小学校入学時に2万円を支給している。

**問** 広島県庄原市では第1子・第2子に15万円、第3子以降は25万円である。町でも出産祝い金100万円支給はどうだ。

**答** 本町で生まれた子供は町の宝であり、町全体で出産・子育てを応援し支えていく必要がある

ると考えている。検討する。

**問** 町長、町の財政は厳しいので全員とはいかないから抽選ではどうだ。

**答** 話題性のある質問だ。そういう奇抜な考えも今後必要と考えるので検討する。関係人口増の町の取り組み

**問** 過去の旅行での訪問先や出身地など、現在の居住地以外の地域との関わりを指す関係人口増は石破総理の看板政策だが町の考えは。

**答** ふるさと納税増に繋がる可能性があると思う。



出産祝い金100万円支給はどうだ



「学校は楽しいな」が学校づくりの基本である

# 人事

人権擁護委員

飯島 正康 氏

毛呂山町大字毛呂本郷  
昭和36年11月生

# 議会人事

議会運営委員会

委員長 佐藤 秀樹  
副委員長 小峰 明雄

総務文教常任委員会

委員長 長瀬 衛  
副委員長 中村 奨平

生活福祉常任委員会

委員長 堀江 快治  
副委員長 佐藤 秀樹

予算決算常任委員会

委員長 岡野 勉  
副委員長 小野 浩



## 傍聴席

5月臨時会傍聴者数	
本会議日	傍聴者数
5月16日(金)	4名
合計	4名

6月定例会傍聴者数	
本会議日	傍聴者数
5月30日(金)	0名
6月 3日(火)	10名
6月 4日(水)	22名
6月 5日(木)	7名
6月 6日(金)	10名
合計	49名

議会本会議（定例会、臨時会）の様子について、**YouTube**にて、録画映像の配信を行っております。議場でどのような議論がなされているのか、ぜひご視聴ください！



## ●議案の審議結果（5月臨時会）

○は賛成 ×は反対 討は討論 議は議長

議案		議員名												審議結果		
		中村奨平	佐島啓晋	小野浩	平野隆	澤田 巖	佐藤秀樹	荒木かおる	千葉三津子	岡野 勉	小峰明雄	高橋達夫	長瀬 衛	堀江快治	下田泰章	
専決 処分 条 改 正	税条例、都市計画税条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	国民健康保険税条例	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
発委	不出頭に対する告発について	○	×	○	○	×	○	×	○	○	退 席	×	○	○	議	原案可決

## ●議案の審議結果（6月定例会）

○は賛成 ×は反対 討は討論 議は議長

議案		議員名												審議結果		
		中村奨平	佐島啓晋	小野浩	下田泰章	澤田 巖	佐藤秀樹	荒木かおる	千葉三津子	岡野 勉	小峰明雄	高橋達夫	長瀬 衛	堀江快治	平野隆	
一部 改 正	税条例、農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例、水道事業給水条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
補正 予 算	(修正案) 一般会計(第1号)	×	×	○	×	×	○	×	×	○	○	×	○	○	議	原案可決
	(原案)	○	○	×	○	○	×	○	○	×	退 席	○	×	×	議	
	国民健康保険特別会計(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
契 約	防災行政無線操作卓更新工事請負契約、総合公園内空調設備設置及び照明LED化工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
財 産 の 取 得	災害用トイレトラック	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	議	原案可決
	庁用自動車	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
諮 問	人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	答申適任

## あとかき

2004年、スマトラ島沖で発生したM9.1の巨大地震は、22万人以上の死者・行方不明者を出す未曾有の災害となりました。この時、世界中から訪れた観光客が津波の襲来を偶然撮影していましたが、それらを広く共有・発信できる手段が当時のインターネットにはありませんでした。

ユーチューブ共同創業者のジャワード・カリム氏は、この津波の映像を「ネットで簡単に探せないことに強い疑問」を抱いたと後に語っています。津波映像を誰もが手軽に見られなかったという、もどかしさが「動画をもっと簡単に共有できる方法を作ろう」という構想へとつながりユーチューブというサービス誕生の動機となりました。自然災害という悲劇が、情報の共有方法そのものを変える転換点を生んだ出来事だったといえます。議会のユーチューブ配信も皆さんに情報共有の転換期となるよう、今後はQRコードを活用し動画と活字でよりわかりやすい広報制作に努めて参ります。

下田 泰章

## 編集委員

委員長 下田 泰章  
副委員長 中村 奨平  
委員 佐島 啓晋  
小野 浩  
佐藤 秀樹  
荒木かおる

アドバイザー

(議長) 平野 隆